

4000 mk2ホイールドライブ

ドライブベルト (A18083) インストール手順

前書き

このリーフレットでは、4000 mk2ホイールドライブのドライブベルト
(部品番号：A18083) の交換方法について説明しています。

古いドライブベルトを取り外す

FLIR | Raymarine



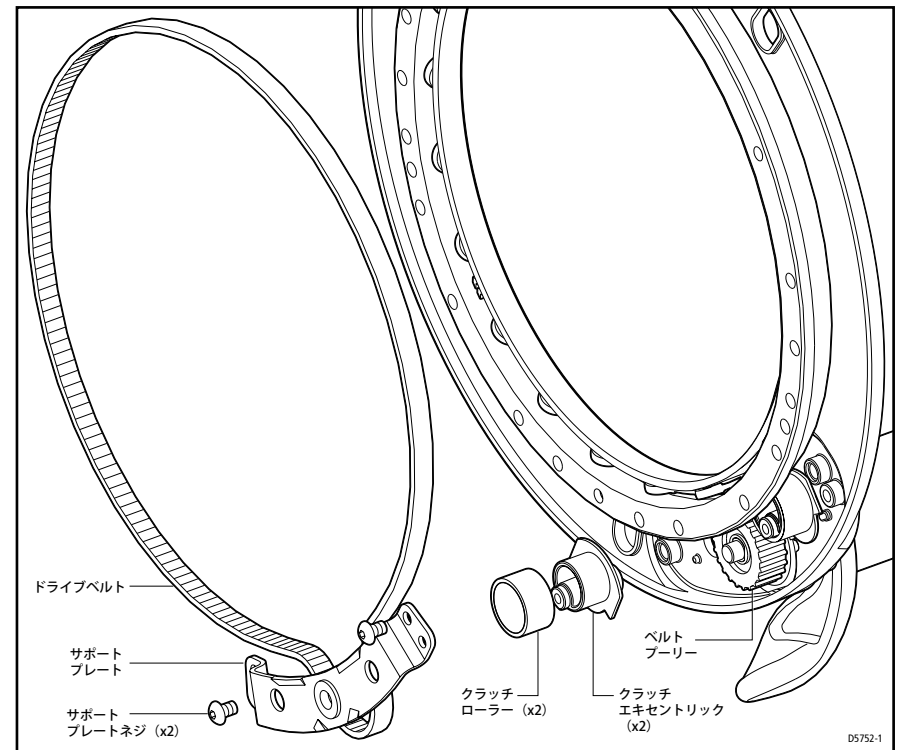

Raymarine 製品が気になったら /
www.ys-product.com で検索

FLIR | Raymarine




製品トラブル /
**困ったら
 その場で相談**
<http://nav.cx/05gV1LM>

⚠️ 本製品を弊社イェローシップ・プロモーションで
ご購入された方のみご利用可能です。



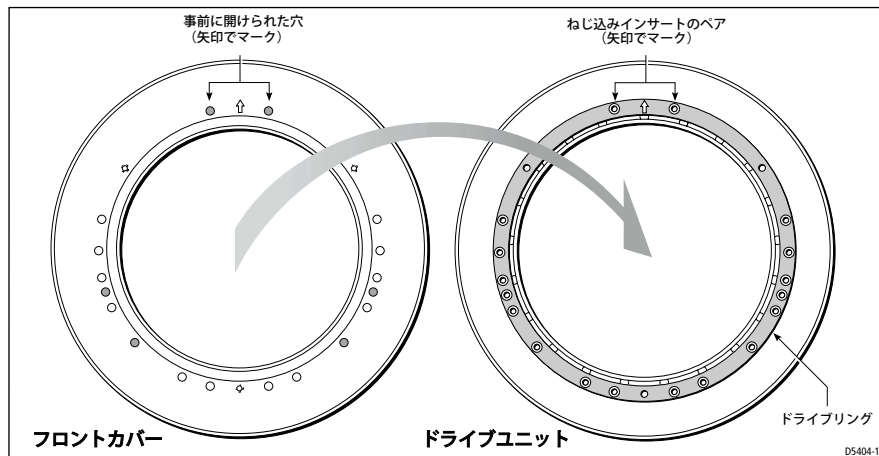
- 1.ホイールからホイールドライブを取り外し、クラッチを解除します。
- 2.前面カバーを引き上げて、背面カバーから取り外します。
- 3.サポートプレートを取り外します。3 mmのアレンキーを使用して、2つのサポートプレートのネジを緩めて取り外し、サポートプレートを裏蓋から離します。

- 4.ドライブベルトを取り外します。ドライブベルトを上
動かし、歯付きベルトプーリーの上でドライブリングから
ドライブベルトを取り外します。

新しいドライブベルトの取り付け

新しいドライブベルトを取り付けて、ホイールドライブを再組み立てするには：

- 1.ドライブベルトを取り付けます。
 - ドライブリングの周りにベルトを取り付けます。
 - クラッチ偏心器を回転させて、機械加工されたプーリーとクラッチ偏心器の間のスペースを最大にします。
 - 次に、ベルトプーリーにベルトを取り付けます。
- 2.サポートプレートを取り付けます：
 - サポートプレートをクラッチエキセントリックとギアボックスシャフトに取り付け、プレートが完全に押し下げられていることを確認します。
 - 2本のネジを挿入して締めます。
- 3.フロントカバーを取り付けます。
 - フロントカバーの内側の矢印をドライブリングの矢印に合わせます。
 - フロントカバーの周りをすべて押して、ドライブユニットに固定します。



- 4.クラッチを調整する必要があります (以下を参照)

クラッチの調整

ドライブベルトを交換した場合は、クラッチを調整する
必要があります。クラッチが正しく調整されると：

- クラッチが外れると、駆動リングは自由に回転できます
- クラッチが接続され、モーターが駆動しているとき、駆動ベルトが滑らない

クラッチを調整するには

1. クラッチを入れます。
2. 3 mmの六角レンチを使用して、クラッチノブのネジを反時計回りに約2回転緩めます。
3. クラッチノブを時計回りに4回クリックしてクラッチを締めるか、反時計回りに4回クリックしてクラッチを緩めます。
4. アレンキーを使用して、クラッチノブのネジを締め直します。
5. クラッチをオフにしたまま、ホイールが自由に動くことを確認します。

注意:

- ホイールが自由に動かない場合は、クラッチノブ2を反時計回りに回してクラッチテンションを下げ、再度確認します
- 6.クラッチを入れた状態でドライブの動作を確認します。この手順は通常、スリップまたはドラッグする駆動ベルトを修正するのに十分です。ただし、場合によっては、クラッチをさらに調整するために手順を繰り返す必要があります。

